

**大学院分野横断プログラム**  
**「超高齢社会学際プログラム」**  
**2026年度10月期 プログラム履修学生募集要項**

**1 超高齢社会学際プログラムの目的**

日本は世界のどの国も経験したことのない超高齢社会を迎えつつある。本プログラムでは、社会行動科学、都市政策科学、健康科学、建築学の垣根を越えて、高齢者の生活・健康・住居・施設について多角的に学ぶ機会を提供します。プログラムの履修により、高齢期の生活を支えるための異なる分野の理論や実践への理解を深め、学際的な視点に立って、超高齢社会の課題に取り組む能力を身に付けます。

**2 プログラム参加資格**

2026年4月1日以前（※）に大学院博士前期課程に入学した次の学域・分野に所属する正規学生（長期履修制度を適用されている学生を含む）。

- ・人文科学研究科 社会行動学専攻 社会福祉学分野
- ・都市環境科学研究科 建築学域
- ・都市環境科学研究科 都市政策科学域
- ・人間健康科学研究科 作業療法科学域

※課程修了予定の最終学期は申請不可。

**3 募集人数**

各学域・分野から2～3名程度、計5名程度

応募多数の場合には、必要に応じて面接等による選抜を行います。

**4 プログラム申請期間**

2026年10月1日（木）～10月5日（月）**15時まで**（**厳守**）

**5 申請方法**

履修希望者は指導教員及び所属研究科の大学院分野横断プログラム委員と相談のうえ、上記申請期間中に下記のURL又はQRコードからMicrosoft Formsにて申請すること。

<https://forms.cloud.microsoft/r/D1KPqg5U6S>



所属	委員氏名	連絡先※1
人文科学研究科社会行動学専攻 社会福祉学分野	室田 信一	shin1@tmu.ac.jp 内線：1333（南大沢キャンパス）
都市環境科学研究科 建築学域	竹宮 健司	takemiya-kenji (@) tmu.ac.jp 内線：4778（南大沢キャンパス）
都市環境科学研究科 都市政策科学域	長野 基	nagano@tmu.ac.jp 内線：4163（南大沢キャンパス）
人間健康科学研究科 作業療法科学域	橋本 美芽	mime.h (@) tmu.ac.jp 内線：468（荒川キャンパス）

※1 メール送付時は（@）を@に変換してください。

## 6 申請後の流れ

- ・本プログラムの履修可否を決定するために面接等を行う必要がある場合には、「大学院分野横断プログラム履修申請」に記載されたメールアドレスへ、プログラム事務局（教務課教務企画係）から連絡します。
- ・プログラムの履修可否の決定は、申請時に記載されたメールアドレスへ事務局から通知します。
- ・履修を許可された場合には、「履修の手引・シラバス」の記載にしたがい、本プログラムが指定する科目の履修申請を行ってください。「履修の手引・シラバス」は分野横断プログラムウェブサイト（上記 URL）に掲載されています。
- ・申請後の後期初めのスケジュールは、次表のとおりです。

日程（2026年度）	内容	備考
10月1日（木）から 5日（月） <b>15時まで</b>	プログラム履修申請	〔申請方法〕 プログラムホームページより
申請受理後	面接等の実施（必要な場合のみ）	
10月中旬	プログラム履修決定者の通知	kibacoにて掲示予定
①WEB履修申請期間 10月上旬から中旬まで  ②窓口履修申請期間 10月中旬までの各研究 科事務室が定める期間※	【後期開講科目の履修申請】 ①分野横断基本科目（自学域・自分野） →WEB（CAMPUSSQARE）で各自履修申請を行う。 ②分野横断基本科目（他学域・他分野） →所属する研究科の教務係窓口へ履修申請書類を提出。各教務係で履修登録を行う。	②の申請書類 及び申請期間は所属する研究科により異なる
10月中旬以降	研究室インターンシップの希望研究室及び希望理由を具体的に記載した書類をインターンシップ実施前に作成し、本プログラム委員をととして、受入希望研究室の教員と面談を実施する。	

※「関連科目」及び「専攻に準ずる科目」の申請期間は研究科によって異なるので、余裕を持って確認すること。

## 7 超高齢社会特別講義について

「超高齢社会特別講義」は 8 月に集中講義で開講されます。本プログラムの必修科目としてプログラムの修了単位に含めることができます（課程修了単位には含めることはできません）。本プログラムの導入的な科目として、超高齢社会の諸課題に関連する教員がオムニバス形式で講義を行います。

開講日時：2026 年 8 月 17 日（月）～8 月 26 日（水）（オンライン開講）

履修申請期間：2026 年 7 月 1 日（水）～8 月 7 日（金）まで

履修申請方法：分野横断プログラムウェブサイトから Forms にて申請してください。

※詳細な日程については、分野横断プログラムホームページで案内します。

## 8 分野横断プログラムホームページ掲載情報（超高齢社会学際プログラム関係）

・「履修の手引・シラバス」 ※重要

・プログラムリーフレット

<https://www.tmu.ac.jp/academics/graduate/bunyaodan.html>



## 9 プログラム修了要件

以下の 3 点を全て満たしていること。

- ① 自学域・自分野の博士前期課程修了要件を満たしていること。
- ② 本プログラムが指定する授業科目を合計 10 単位以上修得していること。
- ③ 他学域・他分野の分野横断基本科目及び分野横断専門科目（「超高齢社会特別講義」「研究室インターンシップ」）を合わせて 4 単位以上修得していること。

詳細は「履修の手引・シラバス」を確認してください。

## 10 その他

- ・プログラム履修申請は 10 月、翌年 4 月の年 2 回行われ、どちらでも申請することが可能です。ただし、課程修了予定の学期に申請することはできません。
- ・プログラムの履修が決定された後、事情によりプログラムの履修を辞退することもできます。

## 11 （重要）都市政策科学域の科目受講について

・都市環境科学研究科都市政策科学域は、原則として 2026 年度末をもって分野横断専門科目の開講を終了する予定です。

そのため、特に、「研究室インターンシップ」にて都市政策科学域の研究室を希望する場合は、必ず **2026 年度中に履修を完了してください**。なお、杉原陽子教授の研究室を希望する場合は、**冬季集中のみの開講**となりますのでご注意ください。

## 11 問合せ先

南大沢キャンパス 1 号館 1 階 教務課 1 番窓口（超高齢社会学際プログラム担当）

電話：042-677-2937（直通）南大沢内線 1036

Mail：kyomu-kikaku@jmj.tmu.ac.jp